

事務局だより

平成20年6月14日(土)午前8時43分(JST)頃に岩手県内陸南部で発生したマグニチュード7.2の岩手・宮城内陸地震は、同県奥州市と宮城県栗原市において最大震度6強を観測し、両市を中心に大きな被害をもたらしました。登米市においても若干の被害が発生しましたが、幸いにも日常生活に影響が出るような事態にはなりませんでしたが、

当クラブでは、そのわずか1週間前の6月8日(日)に登米市の防災訓練に参加し、非常通信の訓練を行ったばかりでしたので、何の因縁かと不思議な感じがしました。今回の地震では、登米市から当クラブに対し応援要請の連絡がくることはありませんでしたが、宮城県沖地震が近い将来必ず起こると予想されることから、やはりハード面・ソフト面ともにちゃんと備えておかななくてはならないと強く意識させられた出来事でした。

さて、話題をクラブの活動の方に移します。

今年度上半期の活動は下記のとおり、お陰様でここまでほぼ予定通りに実施できております。また、これからの活動につきましても、可能な限り計画通り実施していく予定ですので、今後とも会員皆様方のご協力をお願い申し上げます。

平成20年度 1月～6月の活動

期日・曜日	事業名	会場
H20. 1.10(木)	平成20年度総会、登米市防災課による講話	中田農環改
H20. 2. 5(火)	定例会・役員会 及び 技術講習会	〃
H20. 3. 5(水)	定例会 及び 技術講習会	〃
H20. 4. 5(土)	定例会 及び 技術講習会	〃
H20. 5. 5(月)	定例会、CW講習会、 フォックスハンティング実行委員会	〃
H20. 5.25(日)	第36回モバイルフォックスハンティング	石森ふれあいセンター
H20. 6. 5(木)	定例会(登米市防災訓練参加打合せ会)	中田農環改
H20. 6. 8(日)	登米市防災訓練参加(非常通信訓練実施)	石越総合運動公園ほか

技術講習会・・・「モールス送信練習機を作ろう」・・・2/5,3/5,4/5

今年度は、昨年度から手がけている3.5MHz AMトランシーバーの提供がしばらく先になりそうなることから、ひとまずはそれを保留して、モールス送信の練習に使用する低周波発信器



の製作ということになりました。参加者は6名でした。今回使用したキットは、部品点数は少ないのですが、専用基板ではなくF C Zの表面実装型汎用基板が用いられていたため、部品の半田付けに思いのほか手間取る感じでした。しかし、参加者全員、延べ3～5時間程度で完成しF Bなトーンを響かせていました。

(ケースはJ A 7 O E T・阿部副会長より提供していただきました。V Y T N X)

CW講習会 … JA7PF 菅原OMを講師に開催 … 5/5

CW講習会については、以前から、業務でのCW通信の経験がある菅原OMに是非やっていただきたいとの要望があったわけですが、今年度やっと実現することができました。当日は定例会に参加した皆さんを対象に、OMが準備した資料に基づいてCWについて解説してもらったほか、縦振電鍵と低周波発信機(技術講習会で製作したもの)を用いた符号送の実演もしていただき、大変FBなひと時となりました。

この講習会につきまして、事務局の不手際によりクラブ員の皆さんに事前に案内を出すことができませんでした。大変申し訳ございませんでした。参加できなかった方で、資料がほしいという方がおりましたら事務局までご連絡下さい。コピーを送付いたします。

第36回フォックスハンティング … 14チーム/21名が参加 … 5/25

大会前夜から雨が降り出し、当日の朝も相変わらずの雨降りで、加えて場所によっては濃霧も発生しているという状況でした。しかし、迷うことなく！大会は予定通り開催しました。

受付と開会式は天候を考慮し屋内で行いました。そのせいではないはずですが、今回はなぜか受付の締切時刻間際になっても会場に到着していないハンターが多数おり、いささか気をもむ事態となりました。なにやら1エリア各局、道に迷ったようなのですが、お空に出てくる様子もなく打



つ手なし。そうこうしている内に受付締切時刻ぎりぎりに会場に到着。急いで受付の手続きをしてもらい、予定より若干遅れて開会式開始となりました。開会式を終えて外に出てみれば、幸運にも雨は止んでおり、ハンティングにはまずまずの天候になっていました。

参加チーム数と参加人数については、一昨年・昨年と同じ14チームでした。内訳は、1エリアから10チーム・13名、地元勢は4チーム・8名でした。昨年度と同様、地元勢のチームは全て当クラブのチームであり、それ以外のローカルチームの参加は皆無でした。相変わらずで残念なことです。

さて、肝心のFOXについてですが、今回は競技開始時点でFOX間でお互いの電波が受信できない状況が生じ、電波の発射が極めて不規則になるという事態が起こりました。また、FOX2の電波は、モバイルフォックスハンティングに用いられている一般的な受信設備では、電波が弱くて受信が難しいという状況もありました。よく考えてみれば、FOXの出す電波がいつもの探知設備で必ず受信できるという保証はないわけで、やはりハンターは、あらゆる状況に対応できるよう準備すべきだと思わされた出来事でした。



この赤いボールの先に秘密兵器のヘンテナが設置されている。



右はヘンテナについて説明するFOX1のJM7LDT局長さん

左はFOX2のJR7SRL局長さん

FOXの潜伏先はというと、第1FOXは、昨年度潜んでいた場所とかなり近いところ…長沼の淵…に再び陣取っていました。また、第2FOXは、第1FOXから北東の方向に車で20分

程度かかる場所・・・石越地内・・・にいました。FOX1は水平偏波のヘンテナから電波を発射していたということで、ロケーションと相まって、思わぬ場所で電波が強くなったり、場所によって電波の到来方向が変わったりと、なかなか探しがいいのあるFOXだったようです。FOX2の方は、小池のほとりで釣り人にまぎれるようにしてオンエアしていました。特にQRPということでもなかったのですが、こちらでもまたロケーションが影響してか、電波がか弱く、方向探知が困難だったハンターもいたようです。

第36回モバイルフォックスハンティング結果

順位	チームメンバー	FOX1 発見時刻	FOX2 発見時刻	所要時間 (分)
1	7N3UTY, JA1QVH	11:12	10:42	57
2	JJ7BBA, JF1MQS, 7J1ABD	10:57	11:16	61
3	JA1HOW	11:36	10:43	81
4	JH1FFV	11:47	10:54	92
5	JN1OZB	11:54	11:13	99
6	JF7CYL, JE7JYF	12:03	10:43	108
7	JA1OQD	11:24	12:08	113
8	JA7IUX, JH7RVR	11:44	12:11	116
9	JI1TCV	11:35	12:12	117
10	JA7OET, JE7KQV	11:01	-	(46)
11	JJ7HFP, JI7RUF	-	11:26	(71)
12	JS1GVY	11:46	-	(91)
13	JE1OBL	11:46	-	(91)
NG	JP1GAL	-	-	-

平成20年7～12月の活動予定

今年下半期の活動予定は下表のとおりとなっています。

期日・曜日	事業名	会場
H20. 7. 5(土)	定例会(終了)	中田農環改
H20.7.19(土)~20(日)	親睦会(アウトドア移動定例会)	グリーンキャンプ中田
H20. 9. 5(金)	定例会	中田農環改
H20.10. 5(日)	定例会	〃
H20.11. 8(土)	親睦会(インドア移動定例会)	未定
H20.12. 5(金)	定例会及び役員会(次年度総会等について)	中田農環改

例月の定例会についてですが、8月5日は開催しないことになっておりますのでお間違えのないようお願い致します。これは7月下旬に2日間に渡って親睦会(アウトドア移動定例会)を行う関係からそのようにしたもので、当初の計画どおりです。

7月下旬の親睦会につきましては別に案内を差し上げますので、そちらをご覧の上是非ご参加下さい。なお日程は、年度当初の予定では7月26日となっておりますが、会場の都合により上表のとおり、7月19日に変更になりますのでご注意ください。

岩手・宮城内陸地震にお見舞いのメール

当クラブのフォックスハンティングに参加いただいている2人の局長さんより、先般の地震に対しお見舞いのメールをいただきましたのでご紹介致します。



先日の大会ではお世話になりました。残念ながら・・・の結果に終わりましたが、来年こそは！

ところで、テレビで騒がれている地震では登米地域も大きな揺れだったようですが、登米各局におかれましてはおかわり御座いませんでしょか。

何かお困りのことがありましたらお知らせください。微力ながら、私どもで応援できることであれば1(ワン)各局にQSPの上協力させて頂きたいと思っております。

余震が続くなが大変でしょうが頑張ってください。先ずはご連絡まで・・・

2008年6月14日 22:26
JS1GVY 根岸



東京のJN1OZB(田村)です。先日はFOXハンティングでお世話になり、ありがとうございました。本来であればお礼のメールとなるところでございますが、この度の震災、心よりお見舞い申し上げます。

報道による停電などの情報のため一週間はご連絡を控えさせていただきましたが、そろそろいろいろなライフラインの回復とともに混乱も落ち着き、ご不自由な事も明確になってこられた頃かと思っております。

もし何やらお力になれる事があればと思いメールさせていただきました。私どもにできる事がございましたらどうぞおっしゃってください。出来る限り協力させていただきたいと思っております。

2008年6月22日 19:26
Haruko Tamura

いやー、本当にありがたい心遣いですね。とてもうれしく暖かい気持ちになりました。紙面をお借りして改めて根岸さんと田村さんに御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

ソーラーサイクル24

2008年1月4日、太陽の新しい活動サイクルの始まりを告げる黒点が現れました。太陽の黒点の数は、約11年の周期で増減します。前回のサイクル(サイクル23)は1996年から始まり、2001年ごろが極大期(黒点数が最も多くなる時期)でした。黒点とその周辺の領域を活動領域と呼びますが、黒点は磁場が強く、その周辺でフレア(爆発現象)などの様々な活動現象が発生します。残念ながら、新たなサイクル(サイクル24)に入ったとアナウンスされた後、目立った新たな活動はなく、静かな状態が続いている様子です。

なぜ太陽活動の話なの？と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、実はそれが電離層と深い関わりがあるからです。電離層と云ったら短波(HF) 短波(HF)と云ったらアマチュア無線、という訳です。今、短波帯のコンデションは底ですが、これから太陽活動の活発化に伴い徐々に上昇していくはずですが、しかし、サイクル24はスタートしたばかりで、今後、電離層にどのような影響を及ぼし、短波帯がどういうコンデションになっていくのかはまだ謎の中です。「太陽が演じるドラマのシナリオは、太陽の神様のみが知る」ものなのかもしれません。

無線通信は一見、科学技術だけで成り立っていると思われませんが、実は自然現象・宇宙の活動と密接な関係がある訳です。技術やお金、根性?をいくら注ぎ込んでもどうしようもない「自然の力」が大いに関係しているというのは、なんとも壮大でロマンチックなことではないでしょうか。みなさん、そう思いませんか？

サイクル24のピークは、今のところ2011年か2012年頃ではないかと言われています。その頃は、ブアな設備(QRP+低利得なアンテナなど)でもDX交信が充分楽しめるかもしれません。VHF・UHF帯にしかオンエアしたことがない方も、この機会に是非HFにデビューして下さい。アマチュア無線の楽しみが大きく広がるはずですが。

事務局 三浦明彦(JA7IUX)
〒987-0602 中田町上沼字大泉門畑55-1
ホームページ: <http://www.jarl.com/tome/>
E-mail: ja7iux@jarl.com
TEL: 0220-34-4986

Let's enjoy "Ham life".